

## 2 - 3 毒ガスの名称や説明等がついたアンプル様の毒ガス擬剤（偽物）



擬剤を収納した箱の全体の写真



毒ガスの名称が付いたアンプル部分の拡大写真

写真提供（2枚とも）：群馬県立歴史博物館

### 毒ガス擬剤の概要

箱の大きさ : 幅 38.0 cm × 高さ 4.7 cm × 奥行き 53.0 cm

アンプル様の形状をした容器の高さ : 約 9.0 cm

アンプル様の形状をした容器の直径 : 1.4 cm

これは、平成15年に教育施設から発見された戦前の毒ガス擬剤（民間企業製の毒ガスの偽物）です。「欧州大戦に使用せる毒瓦斯標本」と題して、右から順に「塩素」「ホスゲン」「臭化ベンジル」「塩化アセトフェノン」「ジフェニル塩化砒素」「ジフェニル青化砒素」「青酸」「一酸化炭素」「イペリット」「ルイサイト」との名が付されたアンプル様の形状をした容器が並んでおり、その原料等の説明や毒ガス弾の模型があります。また、左上には「模擬品」とも記されています。

中身は毒ガス成分ではありません。